

最上川

山形県倫理法人会
広報もがみがわ
平成29年10月27日発行
www.yamagata-rinri.net

vol. 51

広報最上川 vol. 51

【発行】山形県倫理法人会
【発行人】安藤政則 【編集人】五十嵐久仁子

【表紙題字】中村俊光氏

倫理経営企業訪問・えがおのげんば
株式会社 大商金山牧場 P.12-115

倫理法人会の平成30年度が
スタートしました P.3

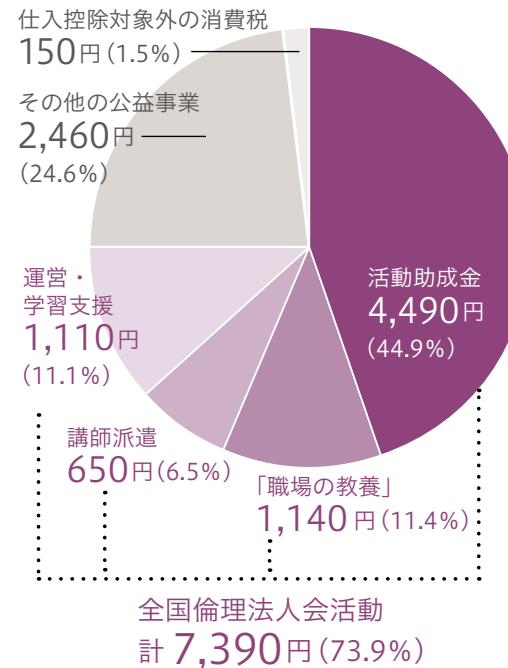
新年度へ向けて P.2

平成30年度会長挨拶 安藤 政則



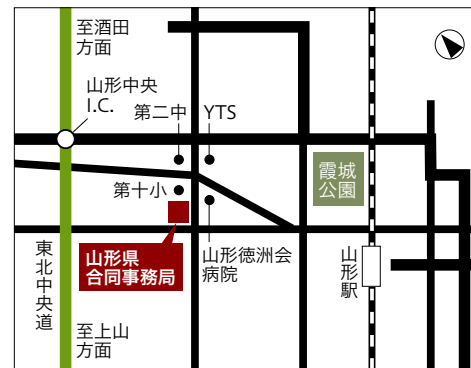
皆様の会費は このように使われます

■平成30年度法人会員 会費のゆくえ
(10,000円に対して)



編集後記
山形県倫理法人会
広報委員長
五十嵐久仁子

平成30年度が始まり、昨年1650社達成を経て上昇気流のスタートです。新年度の役職者基礎研修で、調和とは各々の良さを引き出す状態を表し、一輪挿しと花の関係の如く、器により中身の存在感や能力が引き出されるという事を教えていただきました。役を受けるという事は器づくりを学ぶ事。お役を全うし倫理法人会の発展、自社の発展に活かしたいと改めて思いました。



発行 山形県倫理法人会
〒990-0835 山形市やよい二丁目1-47
TEL.023-647-5582
FAX.023-646-7660
www.yamagata-rinri.net
発行日 平成29年10月27日



平成30年度 経営者倫理セミナー 「富士研」参加者募集!

平成30年 2月3日(土)～5日(月) 2泊3日

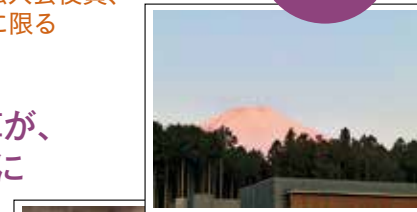
先着
35名様

■対象者：経営に携わる取締役以上の役員
または倫理法人会役員、
理事長辞令に限る

■参加費：43,000円

経営者の意識改革が、
会社・社員の成長に
つながります。

徹底した自己凝視と
チームワークを体感する
講座・実習で構成する
2泊3日です。日本
創生の具体的実践として
「まごころ」という
精神文化をテーマに、経営者自身の
生き様、家庭の愛和、そして会社の
方向性である経営理念、経理や人材
育成のあり方をも決定づける、子孫
につなぐ新たな倫理観の確立と実践
力の深化をめざすセミナーです。



昨年の富士研に
参加した方々の、
感動の声を
最上川49号に
掲載しています。
是非ごらん
ください。



Information

- 青年委員会主催「若手実践塾」
11月9日(木) 山形グランドホテル
16:00～19:00 講座
19:15～21:00 懇親会
- 朝礼委員会主催「朝礼塾」
11月11日(土) 県合同事務局 13:00～16:00
- 第13回 会員大会
11月21日(火) パレスグランドール
16:30～17:45 会員大会
18:00～19:30 講演会
二宮尊徳氏7代目子孫
中桐万里子氏
19:45～20:45 懇親会
- 普及拡大委員会主催 倫理体験発表会
11月25日(土) ヒルズサンピア
13:30頃～15:30(予定)



新年度へ向けて

山形県倫理法人会 会長 安藤政則



今期2年目の会長職を拝命いたしました。皆様どうぞ宜しくお願い申し上げます。平成30年度を迎えるにあたり、活動方針をご報告いたします。

経営の大眼目は、地球の安泰(保全の倫理)を計ること。予期せぬ事が多発する大変動期であり、今まさに真っ只中に生きています。膝を柔らかくし、発想を柔らかくして備え行動する時です。

その基盤になるのは、「全一統体」に根ざした不易の「倫理」にはかなりませせん。今年度も「地球倫理の推進」と「日本創生」を二大スローガンに掲げ、3年目となる基本方針「さらなる新」に挑む」に取り組んでいきます。

今年度の山形県倫理法人会は「ゆるぎない

1800社体制確立」に向けて、「倫経一体」の実践と「堅実な拡充活動で、会員の純粋倫理実践者(心の経営)を一人でも多く増やすこと」です。3カ年中期計画を立て、山形県内企業数に対して5%の浸透率を目指していきます。

昨年度より倫理活動と経営活動は一体である「倫経一体」を掲げて参りました。倫理法人会は経営者が自己革新をはかり、実践を通して自分を磨く人生の実践道場です。経営者に必要とされるものは、高い理想を掲げ、自ら率先垂範し続け、目標に向かって絶対にあきらめず、達成するまでやり続ける熱意と人を動かす力です。それらを「倫経一体」で実験する年度にしよう!

拡充活動そのものが、さらなる「新」に繋がり、紹介企業の発展を心から願い、入会者から喜ばれる体験を一人でも多くの会員に体験してもらうこと。まずは役員朝礼参加率DOI N50%、モーニングセミナー参加率DOI N30%のゆるぎない参加率を目指します。そして富士高原研究所の経営者倫理セミナーを受講した会員は体験をもっと多くの会員に話し推奨し、モーニングセミナー、経営者の集い、倫理基礎講座への参加を促すこと。職場の教養を活用した「活力朝礼」を推奨し、実施企業が増えることで、

拡充の「拡」と「充」のバランスが整い「ゆるぎない1800社体制」が堅実に確立されます。1800社の会員企業様の円滑な支援やバックアップはとても重要になります。

昨年に引き続き、事務局員が毎日行う「活力朝礼」「葉、職場の教養の輪読」と週一回の「水曜ミーティング」を継続し、情報共有を図り、コミュニケーションを円滑に、明朗・愛和・喜働の事務局員体制で会員サポートを図って参ります。

2月の中期目標を設定し、組織基盤の強化を図ると共に、「人づくり」を重点に置き、人材発掘と育成に努め、拡充の「拡」と「充」をバランス良く推し進め、山形県が純粋倫理運動のさきがけになります。



辞令交付式

9月6日寒河江ホテルシンフォニーアネックスにて平成30年度山形県倫理法人会辞令交付式が執り行われ、法人局普及事業部和田毅部長より役員を引き受けられた皆さまに辞令が手渡されました。

安藤政則県会長は「山形県の新しいスローガンは、企業に倫理を 職場に心を 家庭に愛を 我らが故郷(ふるさと) 創生を! です。役を引き受けてくださった皆様、今年度も新しい人生の1ページを作るため互いに力を合わせましょう」と役員の皆様

に熱いエールを贈られました。新しい4人の会長を含む、全15単会の会長が順次登壇され、目標と方針を掲げる「決意表明」が行われ、「今期はやるぞ!」という覚悟と自信のこもった大きな発声に、会場が感嘆

の声と大きな拍手に包まれました。法人局北海道・東北方面那須隆方面長の挨拶では「ここまでしっかりと



活動が眼に浮かぶようです。世の中が大変動期に入り、企業はどう舵取りをするべきか悩む経営者も多いことかと思いますが、会社を良くするために倫理があります。倫理経営を通して、そして会長の決意の元、倫理の活動を上下一心の気概で挑めば必ず明るい方向に進みます。さらなる「新」に挑みましょう」とお話しされました。

祝賀会は、和田毅部長のご挨拶「山形県は浸透率が4%超えの全国2位。とても誇らしい事」と嬉しい話題と、鈴木隆一相談役の明るいご発声の乾杯に始まり、締めは近くの方々と「がんばりましょう」の握手を交わす楽しい交流のひとつとなりました。(辞令交付式132名出席、懇親会89名出席)

倫理法人会の平成30年度がスタートしました。



山形県倫理法人会 活動方針

■スローガン

「企業に倫理を 職場に心を 家庭に愛を 我らが故郷創生を!」

■中期計画

2018年度 16単会 ゆるぎない1800社
2019年度 17単会 ゆるぎない1900社
2020年度 18単会 ゆるぎない2000社 浸透率5%を目指す!

■新単会設立 (地域、設立日検討中)

■県会員大会 記念講演会 / 11月21日開催

■拡充目標 「ゆるぎない1800社体制確立」

- ①「拡」について：毎週普及・新単会設立・資格割れ単会復帰(底を意識)
- ②「充」について：参加率 役員朝礼 50% モーニングセミナー 30% 「倫経一体」実践者を増やす!



今期より「会長バッジ」ができました。現在の県会長、単会会長と、歴代の会長がそれぞれ着用されます。

平成30年度 山形県倫理法人会 新役員のご紹介



会長
安藤 政則
(株)安藤組



副会長
晋道 純一
(進和ラベル印刷株)

- 名誉会長
本間 利雄
本間利雄設計事務所
- 相談役
熊谷 眞一
(株)シベル
- 近清剛
(株)三興屋
- 中村 恒一
(株)マルナカ中村商店
- 鈴木 隆一
(株)でん六
- 五十嵐 慶三
(株)竹原屋本店



村山 A ブロック長
晋道 純一
(株)進和ラベル印刷



村山 B ブロック長
早坂 幸起
(株)エツキ



置賜ブロック長
相田 晃輔
(株)相田建設



庄内ブロック長
栗本 正幸
(株)大和



幹事長
水沢 正志
(株)アイ・タックル



副幹事長
佐藤 優
(株)メカニック



副幹事長
佐藤 靖之
(株)たくみ



事務局長
小松 幸弘
(株)小松建設



副事務局長
鈴木 富士雄
(最上映色無ライン観光株)



監査
布施 富将
(有)布施染七京染店



監査
武田 正男
(株)武田法律事務所



普及拡大委員会
委員長
今田 早百合
今田早百合行政書士事務所



副委員長
島貫 利春
COMPANY・島貫



モニングセミナー委員会
委員長
佐藤 清和
佐藤清和産業経営士行政書士事務所



副委員長
野口 貴行
(株)ハイテックシステム



研修委員会
委員長
富樫 幸吉
(関東自動車興業株)



副委員長
奥村 健二
(株)奥村油店



朝礼委員会
委員長
前盛 直人
(株)エム・エス・アイ



副委員長
菅野 正行
菅野カイロラクティヴ



広報委員会
委員長
五十嵐 久仁子
(株)フロット



副委員長
坂野 昭一
ジャストクリーン(有)



青年委員会
委員長
田中 正之
(株)田中自動車



副委員長
丸山 昂
アフラ生命保険 山形支社長井澤所



女性委員会
委員長
佐藤 圭子
(株)やまや園



副委員長
小野木 聡美
(株)大商金山牧場



副委員長
田中 幸子
マニコライフ生命保険(株)

平成30年度 山形県倫理法人会 委員会方針

普及拡大委員会

- 方針
365日普及
- ルール
率先して普及をしよう
- スローガン
普及は倫理の実践から
- 事業計画
倫理体験発表会
未会員に、体験発表会で倫理の素晴らしさを知ってもらい加入につなげる。
- 委員会開催
倫理体験発表会の打ち合わせ、及び数値目標を確認する。

モニングセミナー委員会

- 方針
DOIN(動員率)50・30にこだわり全単会、MS朝礼・MSの出席率の前年度比アップを図る。
- ルール
経営者MSマニュアル改訂版)を徹底読み込みし、DOIN(動員率)50・30コンテストにこだわり、MS出席社数増大を図る。
- スローガン
DOIN(動員率)50・30各単会必ず達成!
- 事業計画
MS委員会開催
MS運営向上、MSマニュアル(改訂版)の確認徹底
- MSマニュアル研修会
モデル単会見学会
MSマニュアル確認徹底
- DON(動員率)50・30コンテスト
MS朝礼・MSの活性化
- 会員スピーチの充実
- 倫理実践の推進

研修委員会

- 方針
実行によって直ちに正しさが証明出来る純粋倫理の実践
- ルール
まず、参加しよう
- スローガン
拡充の足場固めに研修委員会
- 事業計画
富士研
経営者倫理セミナー「倫経一体」の実践
- 研修委員長会開催
事業計画周知徹底
- オリエンテーション
倫理法人会憲章を理解し実践の楽しさが拡充へ繋がるようにする。
- 倫理経営基礎講座
幹部、各単会役員倫理知識向上
- 富士研実践報告会
研修後のフォローアップと会員交流会

朝礼委員会

- 方針
活力朝礼の浸透をはかる率引役としての活力朝礼リーダーを養成し、県内に広く活力朝礼を拡めていく。
- ルール
各単会ともに単会正副朝礼委員長をリーダーとして単会活力朝礼研修を実施する。
- スローガン
企業に元気を！職場に活力を！率先垂範の実践こそ活力の源！明るい山形創りは職場の朝礼にあり！
- 事業計画
県朝礼委員会開催
委員会方針と事業の共通認識の共有
- 活力朝礼
朝礼研修を実施する際のリーダー役の育成
- コミュニケーションカ
アップ倫理朝礼塾
朝礼をキーワードとして会員企業従業員のコミュニケーション力を育む。
- 各単会主催朝礼研修
各地域内での活力朝礼の浸透

広報委員会

- 方針
地域・行政に対して倫理法人会的確かなPRと、会員向けの情報サービスを充実させる。
- ルール
①倫理活動に積極参加②倫理実践の魅力に気づく③良い事を人に知らせる④コンプライアンスを守る
- スローガン
「人」や「こと」に興味をもち、共感の輪を広げよう。
- 事業計画
委員会開催
各単会の広報情報の共有と、県広報事業の運営
- 広報誌「最上川」
年4回発行
女性広報「Wild Flowers」
年4回発行
- ホームページ改善
会員が使いやすい、対外的にも魅力が伝わる表現に
- ラジオCM
地域の方々へ向けて、的確に倫理活動を伝える。

女性委員会

- 方針
女性会員の拡大拡充、社会人として企業人として家庭人としての自覚と自己革新を目指します。
- ルール
いつも笑顔をやさす、明るく元気な挨拶！
- スローガン
しなやかに美しく、そしてたくましく！すべては笑顔のために
- 事業計画
女性委員会全体会議
方向性の確認。各事業内容の報告と確認
- ブロック単位のミニ倫女セミナー
ブロック単位の女性委員会の結束と融合
- 女性だけの親睦会
女性会員の親睦を図る。スリープ会員の掘り起こし。

青年委員会

- 方針
日々の生活を通して、倫理法人会憲章・活動指針・会員心得を体得する。
- ルール
明朗・愛和・喜働・純情(すなお)な実践者として笑顔で倫理活動にあたる。
- スローガン
楽しく倫理を学ぼう！
- 事業計画
青年委員会研修会
各単会青年委員会のメンバーと親睦を深める。
- 青年の集い
「若手実践塾」
各単会の若手会員の人材発掘とリーダー講習
- 青年委員会開催
委員会事業の計画/検討

村山Bブロック

- 天童市倫理法人会
- 寒河江市倫理法人会
- 新庄最上倫理法人会
- 北村山倫理法人会



村山Bブロック
天童市
倫理法人会



会長 齋藤 栄司 副会長 齋藤 眞



副会長 加賀 善子 専任幹事 佐藤 正男



事務長 齊加 義三

- 年間計画を作成し、盛り上がりのあるモーニングセミナーを実施する。
- 天童市内の他の団体とも連携し、天童に根付いた活動を行う。
- 拡大は倫理の学びの深さを測るバロメーターと位置づけ、水曜日木曜日の週2回の活動を行う。
- 楽しい飲み会を通し会員間の親睦を深める。

モーニングセミナー

毎週水曜日 6:00 ~
会場：松柏亭 あづま荘

事務局
お問い合わせ/TEL. 023-647-5582

村山Aブロック

山形市霞城
倫理法人会



会長 菅野 美奈子 副会長 岡崎 寿子



副会長 藤 麻美子 専任幹事 齋藤 康顕



事務長 越前屋 忍

- 役員、会員が倫理活動を正しく理解し、喜んで学び、実践できる単会を目指します。
- モーニングセミナー時のお花プレゼント。スタンプリー
- 非会員のモーニングセミナーお試し参加の呼びかけ
- 火曜日の会員訪問及び普及広報活動

モーニングセミナー

毎週水曜日 6:30 ~
会場：山形グランドホテル

事務局
お問い合わせ/TEL. 023-647-5582

村山Aブロック

山形市中央
倫理法人会



会長 松田 浩 副会長 粕川 治子



副会長 高橋 順弘 専任幹事 布施 将光



事務長 市村 清勝

- モーニングセミナーを大切に丁寧な運営し、会員様のことを第一に考えて会員訪問

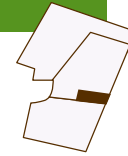
モーニングセミナー

毎週木曜日 6:30 ~
会場：山形国際ホテル

事務局
お問い合わせ/TEL. 023-647-5582

村山Aブロック

- 山形市倫理法人会
- 山形市蔵王倫理法人会
- 上山市倫理法人会
- 山形市中央倫理法人会
- 山形市霞城倫理法人会



村山Aブロック
上山市
倫理法人会



会長 堺 健一郎 副会長 菅野 高志



専任幹事 谷江 正照 事務長 伊藤 栄司

- 役員同志のコミュニケーションを深めることに想いを高め、適確な行動をもって、これに勤めます。

モーニングセミナー

毎週金曜日 6:30 ~
会場：かみのやま温泉 月岡ホテル

事務局
お問い合わせ/TEL. 023-695-6022

村山Aブロック

山形市蔵王
倫理法人会



会長 鈴木 重幸 副会長 渡辺 英一郎



副会長 中村 祥之 専任幹事 金田 雄介



事務長 丹野 義顕

- 会員の皆さんに喜んでいただけた活動の実施とそれを実現する為の役員協力体制を構築する。
- モーニングセミナーの充実と魅力ある会の活動を広報誌・SNSを通じて積極的に発信する。
- モーニングセミナーや各種行事参加者への丁寧な案内とアフターフォローの実施

モーニングセミナー

毎週土曜日 6:30 ~
会場：山形グランドホテル

事務局
お問い合わせ/TEL. 023-647-5582

村山Aブロック

山形市
倫理法人会



会長 岩見 信弘 副会長 岩井 芳一



専任幹事 佐藤 敬一 事務長 三宅 正典

- 「拡」毎週火曜日を普及活動の日とする！スローガンに掲げ！
- 100人モーニングセミナー・新春特別モーニングセミナー！倫理経営講演会・入会見込みのある企業をゲストとして迎える。
- 「充」役員朝礼参加率50%・モーニングセミナー参加率30%を目指す！
- モーニングセミナーの活性化を目指す！

モーニングセミナー

毎週火曜日 6:30 ~
会場：ホテルメトロポリタン山形

事務局
お問い合わせ/TEL. 023-647-5582

置賜ブロック
南陽市
 倫理法人会



会長 飯塚 一博



副会長 北野 達



副会長 鹿又 源司郎



専任幹事 青木 勲



事務長 本木 茂隆

■2年目という会長経験を生かし、役員とのパイプをさらに強化し、充実した単会を目指す。
 ■倫理講演会では朝礼コンテストを実施いたします。

モーニングセミナー
 毎週火曜日 6:30～
 会場：熊野大社 證誠殿
 事務局
 お問い合わせ／TEL. 0238-87-0385

置賜ブロック
長井市
 倫理法人会



会長 小関 利一



副会長 高石 一夫



副会長 那須 喜美子



専任幹事 増田 源幸



事務長 佐々木 文雄

■会長・役員で会員の方々に誕生日プレゼント(花束)を持って会社へ訪問し、倫理活動へのご理解とモーニングセミナー等への参加要請して参ります。
 ■各種交流会を実施して倫理活動の充実を図って参ります。
 ■新入会者、モーニングセミナーへの積極的参加を図ります。

モーニングセミナー
 毎週水曜日 6:30～
 会場：タスパークホテル
 事務局
 お問い合わせ／TEL. 0238-87-0385

置賜ブロック
米沢市
 倫理法人会



会長 村山 順弥



副会長 中村 恵一



専任幹事 遠藤 一徳



事務長 我妻 悦雄

■会員の誕生日に花のプレゼントを継続。紹介者と訪問、モーニングセミナーの参加を推進し、会費のお礼を申し上げ、又会員相互の親睦を深めて行く為に、ビアパーティー、クリスマスパーティーを開催。会報で会員活動のPRに務める。
 ■普及活動については、毎週木曜日6社以上訪問。強化月間として11月、2月、6月3回

モーニングセミナー
 毎週木曜日 6:30～
 会場：東京第一ホテル米沢
 事務局
 お問い合わせ／TEL. 0238-26-1788

村山Bブロック
北村山
 倫理法人会



会長 奥山 康博



副会長 奥山 浩哉



専任幹事 高橋 進一



事務長 菅原 雄一

■新入会員オリエンテーションとショー・トスピーチを定期開催し、参画機会を増やします。
 ■積極的な声掛けでモーニングセミナーへの参加を促し、倫理法人会の良さを理解してもらうことで退会防止を図ります。
 ■普及ターゲット企業にはモーニングセミナー案内ハガキの送付を続けると共に北村山スタンプラリーの継続をします。

モーニングセミナー
 毎週土曜日 6:30～
 会場：クアハウス暮点(12月～3月)
 東根温泉あづまや(4月～11月)
 事務局
 お問い合わせ／TEL. 0237-41-2041

村山Bブロック
新庄最上
 倫理法人会



会長 沼澤 勝太郎



副会長 荒川 英利



専任幹事 田中 栄造



事務長 中鉢 幹次

■経営者の集い、倫理経営基礎講座の参加者数を増やし、倫理経営の輪を広げる。
 ■幹部間の連携を良くし親睦を図りながら、楽しく拡充になる様に実行する。
 ■モーニングセミナーの活性化はもちろん、各役員とコミュニケーションを取り、退会防止策を実施します。

モーニングセミナー
 毎週金曜日 6:30～
 会場：ニューグランドホテル
 事務局
 お問い合わせ／TEL. 0233-23-4331

村山Bブロック
寒河江市
 倫理法人会



会長 小松 健一



副会長 海野 晋



副会長 中西 和則



専任幹事 後藤 正幸



事務長 穂積 順一

■1カ月のモーニングセミナーの中で強化モーニングセミナーを定め、全会員に電話し参加を募る。
 ■女性委員会を立ち上げ、女性会員の拡大を計ると共に、明るく活動的な会を目指す。
 ■会報「寒河江川」を発行し、会員の意識向上及び活性化に繋げる。

モーニングセミナー
 毎週金曜日 6:00～
 会場：ホテルシンフォニー
 事務局
 お問い合わせ／TEL. 023-647-5582

TOPICS ■ 2017.8.26

長井市倫理法人会「10周年記念」

あれから10年…あの時は若かった～(笑)と語りながら迎えた10周年。8月26日(土)無事に記念行事を終えることが出来ました。当日のご出席、100社達成に向けた拡充の応援に駆け付けて頂きました多くの皆様に感謝を申し上げます。

当初より記念講演は倫理の神様「川又久萬名誉専任研究員」と決めておりましたが、大きな壁「100社復帰する事」という条件が前に立ちはだかり一同青ざめました。

しかし長井の倫友はラテン系。即「やるしかない」と立ち上がり小関会長・高石副会長が中心となり怒涛の勢いで7月末には100社復帰を果たし、久々に「やれば出来る」の達成感と充実感を味わうことが出来ました。

100社目は地元のラーメン屋さんの入会。高石(副)と加藤相談役がこんなに美味しいラーメン食べたことないと感動(涙)でした。

記念講演は念願叶い川又名誉専任研究員の「使命



に生きるよろこび」と題しての熱血講演、感動の渦が巻き起こりました。祝賀会では米沢市(倫)の宮下さん率いるバンド演奏で大いに盛り上げて頂きました。私は実行委員長を仰せつかり大変なプレッシャーでありましたが、川又名誉専任研究員から「受けきる事」「美しい努力をする事」をご指導いただき、今は心地よい気持ちで一杯です。

この度の10周年行事で連帯感が増した長井市(倫)はこの先の15年20年に向けて更にパワーUPして参ります。有難うございました。

長井市倫理法人会 10周年記念実行委員長(副会長) 那須喜美子

TOPICS ■ 2017.8.17

山形市蔵王倫理法人会「平成30年度活動計画会議並びに新旧役員歓送迎会の開催」

去る8月17日かみのやま温泉「月岡ホテル」にて、新年度にあたり「活動計画会議並びに新旧役員歓送迎会」を開催致しました。

会議開催の趣旨は、9月より新たな体制となること、引き継ぎの円滑化と役員体制の足固め、そして新年度第1回各委員会会議(分散会)も兼ねて行いました。

内容は、鈴木新会長による活動方針発表・金田新専任幹事による活動計画説明・新幹事の紹介後、各委員会の活動計画・活動予算をまとめる委員会会議(分散会)を実施。最後に全体会議にて各委員会新委員長から活動計画を発表していただきました。

全体会議及び委員会会議共、新年度を見据え「今年度は〇〇をやりたい」「△△の予算は是非頂きたい」「□□は絶対死守」等活発な意見交換があり、「新年度もさらにやるぞ」と一同が熱く熱く一つになっ



た場でもありました。

会議終了後、中村元会長はじめ今年度で退任される役員へのお礼と新年度の役員歓迎のために歓送迎会を執り行いました。

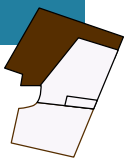
鈴木相談役・池田相談役よりお話を賜り、また退任される中村会長・役員の皆様、新役員の皆様より「山形市蔵王倫理法人会」に寄せる思いをここでも熱く語っていただきました。

宿泊後翌日、上山市倫理法人会の役員朝礼とモーニングセミナーに参加させていただき上山市倫理法人会の役員の皆様・会員の皆様と元気に、さらに元気に活動をさせていただき、「新しき朝」に向かっての出発の日となりました。

山形市蔵王倫理法人会 広報委員長 海谷弘治

庄内ブロック

- 酒田市倫理法人会
- 鶴岡市倫理法人会
- 庄内中央倫理法人会



庄内中央
倫理法人会



会長 小野木 重弥



副会長 國分 浩実



専任幹事 阿部 敦



事務長 大滝 清雄

庄内ブロック
鶴岡市
倫理法人会



会長 小林 秀樹



副会長 小池 昌和



専任幹事 荻原 拓哉



事務長 佐藤 正廣

庄内ブロック
酒田市
倫理法人会



会長 佐藤 英夫



副会長 堀 豊明



副会長 今井 和彦



専任幹事 土岐 たつ夫



事務長 菅原 利明

■ 年4回の経営者の集いを開催し、倫理法人会活動を多くの方に知ってもらい、入会に繋げる。
■ 経営者の集いとセットで懇親会を設けて、会の活性化と退会防止に繋げる。

■ モーニングセミナーの充実/毎月1回スペシャルモーニングセミナーを開催。
■ 普及拡大目標を図にして掲げる。毎月40社以上会社訪問を重ねる。
■ 経営者の集い等に非会員を中心に呼びかけ、参加を促進する。

■ 年4回の経営者の集いを開催し、倫理法人会活動を多くの方に知ってもらい、入会に繋げる。
■ 経営者の集いとセットで懇親会を設けて、会の活性化と退会防止に繋げる。

モーニングセミナー
毎週火曜日 6:00～
会場：庄内中央倫理法人会事務局
事務局
お問い合わせ/TEL. 0235-22-1879

モーニングセミナー
毎週木曜日 6:00～
会場：鶴岡中央工業団地管理センター
事務局
お問い合わせ/TEL. 0235-22-1879

モーニングセミナー
毎週水曜日 6:00～
会場：さかたセントラルホテル
事務局
お問い合わせ/TEL. 0234-21-5517

えがおのげんば



■ えがおの人
庄内中央倫理法人会 会長

小野木 重弥 氏
昭和43年 鶴岡市(旧藤島町)生まれ
血液型 AB型



■ えがおの現場
株式会社 大商金山牧場

[代表取締役社長] 小野木 重弥
[創業] 昭和54年
[所在地] 本社/東田川郡庄内町家根合字中荒田21-2
[事業内容] 豚・生産飼育業務
豚肉脱骨・整形及び
部分肉製造業務
業務用食肉アウトパック業務
食肉・加工食品卸売業務
生鮮食品・米穀の
販売



「元氣のみなもとをつくっています」をスローガンに、特に豚肉をメインに「貫いた生産体制と循環型農業を実践している(株)大商金山牧場。再生可能エネルギーにも着目し、今年9月からは糞尿と食品廃棄物を原料にしたバイオガス発電を開始しました。小野木社長の話の中に、人と環境と地域を大事にする経営のヒントを垣間見ることができました。

「大商金山牧場」の原点

祖父の代では米農家を営む傍ら、鶏の雌雛を生産していました。当時としては珍しい多角化経営を行っていたようです。商品価値の低い雄はポイルし豚に食べさせる。豚の糞尿は田んぼの片隅に飼っていた鯉に食べさせるといような、今で言う循環型農業ですね。息子である父はいろんなことに興味を持つ人だったの

で、農家から豚を買付して大手食肉会社に卸していました。20歳そこそこの若者が取引先の担当者と対等に渡り合うには大変な苦労があったと聞いています。その頃知り合った肉店で「肉やハムを切る人を探している」と聞いた父は「給料はいらぬから肉の切り方を教えてほしい」とお願いし技術を習得したそうです。それが前身の「株式会社肉の大商」の原点になりました。



地域との関わりが新しい仕事を生み出す

父の跡を継いで社長になった10年前、金山町に自社牧場を作りました。臭気のことなど、ともすれば環境に負荷を与えてしまうことになりかねない産業を受け入れていただき、金山町の皆さんには大変感謝しています。この牧場では、弊社のブランド豚「米の娘ぶた」8,000頭を飼育。町への恩返しの一環として、私共がやれることは積極的に



関わっていききたいと思い、町で生産した飼料用米を活用したり、堆肥を提供することで循環型農業の中心に養豚場を据えていただいています。また平成28年、同町に餃子工場を開

設し、雇用促進を図るとともに地元産ニラやキャベツを使った餃子を販売しています。平成24年の社名変更の際に、「金山」を入れたのも感謝を忘れないようにという思いから。地域との関わりは、事業を行っていくうえで切っても切れない重要なことです。



[受賞歴]
平成20年山形県産業賞受賞/平成21年「米の娘ぶた」東京ビジネス・サミット大賞「食」部門賞受賞/平成22年「米の娘ぶた」食肉産業展銘柄ポーク好感度コンテスト最優秀賞受賞/平成25年「米の娘ぶた」食肉産業展銘柄ポーク好感度コンテストグランドチャンピオン大会「農林水産省生産局長賞」受賞

倫理との出会い

10年程前に加藤総業の加藤さん(株)新和設備の井上さん、仮設機材工業(株)の西村さんから声をかけていただきました。でも、正直、その時は断るに断れず入会したために(笑)活動には全く関わっていませんでした。入会して5年程経ったとき、庄内中央倫理法人会が発足しました。役員として名を連ねることになってしまい…。とはいっても、モーニングセミナーに顔を出すこともせず、名

前だけの役員でした。にもかかわらず次期会長は副会長がすると決まっているので受けてもらわなければ困ると富樫会長に言われ唖然とした時の事は一生忘れられません。「騙された」と思ったところで、時すでに遅く嫌々お引き受けしたのが正直なところでした。

倫理法人会について勉強を始めたのはそれからですね。日本一の朝礼をしている那須野ヶ原倫理法人会を訪問したり、出張先に法人会があると思えば見て回ったり。可能な限り他会のモーニングセミナーにも参加し、運営の感覚を掴んでいきました。就任1年目は、周りの役員の方々に



愛あふれる、
ちょっとイイ話

大学を辞め、当時付き合っていた彼女の故郷である岩手県で手作りハムの会社に就職した小野木社長。週末は100キロ離れた町に住む彼女のところに2時間かけて会いに行っていたそう。もちろん、その彼女が奥様です。



産から加工販売までの一貫体制が確立できている」ということ。もう一つの強みである「屠畜場併設型」システムは、他社でも導入を始めていました。そこで、強みを活かす新たな試みとして、「日本初のパックセンター」を造り、どこにも負けない鮮度の高い豚肉をお客様に提供したいと考えたのです。屠畜したものをその日のうちにパック詰めして、次の日にはスーパーの店頭と並べることでできた。このシステムは必ずニーズがあるはずだと。そのために15人の社員を新規で採用。でも目論見が外れ、半年間売り上げがさっぱり上がらなかったのです。私は社員に見通しが甘かったことを謝り、あ

「信成万事」を地で行く
生き方を父に学んで

経営するうえで、父親の影響は大きいですね。中学しか出ていない父は、社会に出てから10歳も20歳も歳

らためて「力を貸してほしい」と頭を下げました。そんなとき、取引先のスーパーが県外に進出することになり、それがきっかけで一気に収益が改善。私のいちばんの強みは、運の強さかもしれません(笑)。結果的に工場を建てたことは間違った選択ではありませんでしたが、50人もの社員が辞めてしまうことになった苦しい半年間でした。



変わらなければ」「倫理を学んでいくのに」と、逆にプレッシャーになってしまいうことも。そんな時「時には胸を張って倫理経営ができないこともあるんだよ」と、いつも笑顔で企業経営に倫理を据えてがんばっている(株)グローバルマシンの菅原さんの言葉に「自分だけじゃないんだな」と肩の荷が下りた気がしました。

朝礼の活用と
社員との距離感の変化

以前の朝礼は事務連絡にすぎませんでした。が、活力朝礼を行うようになってからは、社会人としての教養や倫理感を理解するツールの「職場の教養」と、弊社独自の衛生管理や服務規程等、会社のルールを明記した「経営計画手帳」の両方を活用しています。

入会前までは、社員との間に距離感があったかもしれません。倫理を学んでからは、良い組織をつくるためには素直な気持ちで社員と関わっていかねばならないと感じるようになってきました。

「親への感謝」
倫理で気づいたのは「親への感謝」です。口に出さないまでも感謝の気持ちは常に持っていたつもりでしたが、いつの間にかその感情が薄れてしまっていた。大切な存在である親に喜んでもらうためには何をどうすべきかを考えるようになりました。

強みを活かして奮闘、
新たな挑戦

私は基本的に嫌なことはすぐ忘れてしまうタイプですが、2013年に創業以来の大赤字を出したことは忘れられません。ウチの強みは「生



の離れた人たちにもまれ、商売について学んできました。父はすぐくエネルギーで前向きで、何事も「絶対できる」と疑わない人。「熱意を持って向き合えば人は動く」と本当に思っている。技術も金も無いのに、なぜか実現させてしまう。父の熱意に絆されて、あり得ないことが次から次へと起こってしまふんです。父が35歳の頃、会社を興すための資金が無く、途方に暮れている姿を見た地元の小学校の校長先生が家に訪ねてきたそうです。父の「夢」を聞いた先生は退職金を前借りし、1,000万円を父に用意してくれました。父は涙を流して感謝したそうです。そして、そのお金を元手に会社を立ち上げ、事業を成功させ、半年後には先生に返済したとのこと。ドラマですよ。志



庄内中央倫理法人会への
思い

高く、前向きに、がむしゃらにがんばろうとする人には不思議な力があるのかもしれない。父は、倫理の教えにある「信成万事」を地で行っていたということでしょう。



倫理を学んでいない私を支えていただいた役員の方々には感謝の気持ちしかありません。今年度は「経営者の集い」を年4回開催していきます。集いにあわせて、新年会や花見、新入会員のオリエンテーション、ビアパーティーなど、会員相互の交流を大切にしたいイベントも同時に企画していくつもりです。「入りたい」と思ってもらえるような雰囲気づくりが大切ですね。